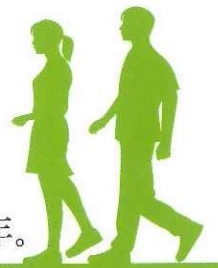


10<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
2007▶2017  
10年の軌跡

与布土地域自治協議会・よふど百笑村  
10周年記念誌



どの世代の人にも暮らしやすく、活力と魅力あふれる「よふど」を目指して10年。



好きですふる里よふど  
創ります未来のよふど



与布土地域自治協議会・よふど百笑村



## ごあいさつ

与布土地域自治協議会  
会長 奥 敏 夫

与布土地域自治協議会は、平成29年6月をもちまして発足10年をむかえました。発足以来、与布土地域の活性化に向けた取り組みに着手し、今日まで継続して事業を展開することができましたのは、ひとえに皆様方の温かいご支援とご協力の賜と、心より厚く感謝申し上げます。

地方分権一括法が平成12年に施行されたのを契機に、分権型社会の流れが進んでいくこととなりましたが、朝来市においても合併後「地域協働の指針」が示され、市民と行政が役割や機能を分担する「地域協働・地域自治システム」をつくり、新しい時代のまちづくりに取り組んでいくこととなりました。

与布土地域においては、この地域協働の取り組みを進めるべく、市内で最も早く地域自治協議会を設立し、地域でできることや将来の地域課題を把握するなど、地域協働の確立にむけて歩みだしていきました。

この記念誌は、当協議会が地域の皆様と共に取り組んできた10年間の活動を記録したのですが、6つの事業部会活動をはじめ、各団体との連携行事、市・県との合同事業などたいへん多くの行事・事業が展開されてきましたが、すべてを掲載することができず、誠に勝手ながら割愛させていただきましたことについてお詫び申し上げます。

さて、10年という一つの節目を経て、今後の地域の取り組みについても目を向けていかなければなりません。

地方における少子高齢化と人口減少は、今後さらに深刻な問題として、あらゆる分野で影響を及ぼしていくことが予想されます。特に人材不足と財源不足はあらゆるところでおきてきますので、地域を守る資源循環の仕組みづくりなどの検討を進めていくことが重要だと考えています。

このことから平成28年度において、3つの重点課題を短期目標として捉え、それぞれにプロジェクトを再編し、課題の解決に向けて検討を進めているところがあります。

つきましては、ここに10周年記念誌をご配布いたしますので、地域協働についてご一考いただきながら、ご高覧下されば幸いです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 与布土地域自治協議会設立までの経過

分権型社会の流れの中で、合併後の朝来市においては新たな地域自治システムの構築に向けての検討が行われました。

これを受けて与布土地域では、平成18年12月の与布土地区区長会において、地域自治協議会の設立についての検討が始まり、住民が集い、これからの与布土地域について語り合う「座談会」が開催されました。

座談会は計5回開催され、次の内容で進められていきました。

- 第1回座談会 H19. 1.27 「自分たちのまちの宝物・課題を知ろう。」
- 第2回座談会 H19. 2. 9 「自分たちで出来ることを考えよう。」
- 第3回座談会 H19. 2.25 「“夢”・“思い”を“行動”につなげよう。」
- 第4回座談会 H19. 3.10 「“夢”・“思い”を“行動”につなげよう。」
- 第5回座談会 H19. 3.23 「自分たちのまちの課題を自分たちで解決するシステムを考えよう。」



与布土地区区長会で進められた座談会の結果を踏まえて、4月27日に第1回の地域自治協議会設立準備委員会(区長会役員3名、座談会8名)を開催し、それを皮切りに、地域自治協議会についての概要説明会の開催や部会構成にかかる協議、そして、組織の名称や規約、事業計画、予算などについて協議が行われました。

約半年にわたって、多くの住民とともに与布土地域について話し合ううちに、地域の良いところや課題などを知ることができ、これからスタートする地域自治協議会の役割についても、参加者皆さんの共通認識が深まっていきました。

そして、平成19年6月17日に与布土地域自治協議会設立総会を開催する運びとなりました。





# 平成19年度(2007年)



与布土地域自治協議会設立総会  
6月17日(日)



第1回わくわくキャンプ  
7月20日(金)～7月22日(日)



第27回与布土地区運動会  
9月16日(日)



休耕田を活用した景観形成事業  
コスモスの栽培  
8月～11月

## 主な出来事

- 4月 地域自治協議会設立準備委員会発足
- 6月 与布土地域自治協議会設立総会  
初代会長に細見 守氏が就任
- 7月 第1回わくわくキャンプの開催
- 8月 高知市視察研修
- 9月 西粟倉村視察研修  
県民交流広場事業提案発表会(豊岡市)  
第27回与布土地区運動会開催

- 11月 第1回ふれあいウォーキング  
(史跡めぐり)  
地域まちづくり計画にかかる  
アンケート調査の実施
- 12月 与布土地域自治協議会  
ホームページ開設  
京都府綾部市視察研修
- H20.1月 まちづくり出前講座  
「森林の現状と森づくり」の開催





史跡めぐりふれあいウォーキング  
迫間 大林寺～石積双室古墳  
11月11日(日)



与布土地域自治協議会  
ホームページ開設  
12月1日(土)



「布ぞうり」作り方講習会  
平成20年 1月21日(月)・  
1月28日(月)・2月4日(月)



農産物等販売戦略勉強会  
平成20年 1月31日(木)  
講師 販売研究家 松崎 了三 氏

- 1月 農産物等販売戦略勉強会  
「地域まるごと販売術」の開催  
(講師:松崎 了三 氏)
- 3月 与布土川環境調査と清掃活動
- 8~11月 遊休農地でのコスモス栽培
- 9~10月 よふど温泉花回廊整備(曼珠沙華)
- 1~2月 布ぞうりづくり講習会

平成19年6月に発足した与布土地域自治協議会は、座談会での意見を参考に、地域まちづくり計画の作成に着手するとともに、広く地域の声を聴くために、子供から高齢者、女性など幅広い住民の方々を対象にアンケート調査を実施し、計画作成を進めていきました。

また、「県民交流広場事業」の採択により、事務所(コミセン)の一部改修や会議テーブル、椅子、パソコンの整備を行うとともに、部会活動を推進していきました。



# 平成20年度(2008年)



与布土地域まちづくり計画を策定  
キャッチフレーズ  
「好きです ふる里 よふど」  
「創ります 未来の よふど」



史跡めぐりふれあいウォーキング  
第2弾 虎御前、神社、鉾山跡など  
4月20日(日)



交流ふれあいサロン  
「あつまり処よふど」オープン  
6月29日(日)



パソコン教室の開催(初級編)  
7月～平成21年2月

## 主な出来事

4月 「与布土地域まちづくり計画」を策定  
第2回ふれあいウォーキング  
(史跡巡り)

与布土地域自治協議会総会  
ほたる街道整備

6月 ふれあいサロン  
オープニング式典・イベント「落語会  
の開催」(三遊亭楽団治)

7月 第2回わくわくキャンプ  
9月 第28回与布土地区運動会  
ふるさと青年協力隊と  
与布土川の清掃活動と公園整備  
10月 第2回まちづくり出前講座  
「森林の現状と森づくり」の開催  
11月 第3回ふれあいウォーキング  
(三保・越田・柿坪を歩く)  
H21.1月 第1回風揚げ大会  
(冬休みちびっ子集まれ!)





夏休み「ちびっ子集まれ」  
7月～8月



ふるさと青年協力隊公園整備などに協力  
9月5日(金)～6日(土)



与布土発「ふるさと小包便」発売開始  
11月～12月



交流ふれあいサロン「あつまり処よふと」  
AED講座、認知症講座  
平成21年1月17日(土)



視察の受け入れ  
5月～平成21年3月

3月 都市農村交流活動  
(うどん作り体験:アエルクラブ(児童))  
与布土川清掃活動

5～3月 視察の受け入れ始まる  
5～3月 ブックフレンドを開催  
7～2月 パソコン教室を開催  
7～3月 ふれあいサロンを開催  
7～8月 夏休み「ちびっ子集まれ」  
11～12月 ふるさと小包便販売(販売開始)

4月に「与布土地域まちづくり計画」を策定し、6つの基本目標と併せて6事業部会が中心となって具体的な活動を開始しました。

また、2年目となる「県民交流広場事業」において、活動費の支援を受ける中で「ふれあいウォーキング」や「ふれあいサロン」「パソコン教室」「ちびっ子集まれ」などの事業が始まりました。

さらに、農山漁村地域力発掘支援モデル事業(農林水産省)の採択により、地域の農業振興を推し進め、地域活性化に向けた取り組みが始まりました。



# 平成21年度(2009年)



農山漁村地域力発掘支援  
モデル事業の取組  
「よふど百笑村」組織を設立し、  
農村集落の地域力向上をめざす  
『古民家を活用した、“農家レストラン”  
運営事業を開始』  
5月～



交流ふれあいサロン「あつまり処よふど」  
救急救命講座<左> 6月20日(土) ピザづくり教室<右> 8月22日(土)

## 主な出来事

- 4月 与布土地域自治協議会総会  
第4回ふれあいウォーキング  
(与布土又三郎ゆかりの地を巡る)
- 5月 農家レストラン  
「百笑茶屋 喜古里」オープン
- 7月 第3回わくわくキャンプ  
都市農村交流活動  
(芦屋カーニバルへ参加)

- 7月 伝統教室「いけばな」子供教室の開催
- 8月 県職員との地域交流会
- 9月 第29回与布土地区運動会開催  
都市農村交流活動  
(JR川西池田駅前「新鮮野菜の朝市」参加)
- 11月 都市農村交流活動  
(「塚口さんさんタウン」農産物販売)
- 12月 都市農村交流体験ツアー「甲子園口」
- H22.1月 第2回凧揚げ大会(ちびっ子集まれ)





第3回わくわくキャンプ 7月18日(土)～7月20日(月)



県職員との地域交流会  
～喜多垣観音さん周辺整備～  
8月6日(木)

夏休み「ちびっ子集まれ」  
7月～8月

与布土の昔の写真展  
平成22年3月23日(火)～4月22日(木)



3月 「市島野菜直売所 ダイニング茜」視察研修  
「井原市」ふれあいサロン視察研修

4～3月 ふれあいサロン  
5～6月 与布土っ子広場(放課後子供教室)  
7～8月 夏休み「ちびっ子集まれ」  
7～2月 パソコン教室を開催  
11～12月 ふるさと小包便販売  
1～3月 ブックフレンド(絵本の読み聞かせ)  
3～4月 与布土の昔の風景写真展

県の「小規模集落元気作戦」の展開を受けて、都市農村交流事業が始まりました。(甲子園口、塚口、本山等)  
また、2年目となる「農山漁村地域力発掘支援モデル事業」において、地域農業の活性化を図るため『よふど百笑村(協議会組織)』を立ち上げ、当時山東町の民俗資料館であった喜多垣の山崎邸を農家レストランとして活用し、地域交流の玄関口・情報の発信拠点として整備し、5月に「百笑茶屋 喜古里」をオープンしました。  
部会活動では、「与布土っ子広場」や「ブックフレンド」、「与布土の昔の写真展」など新たな活動が始まりました。



# 平成22年度(2010年)



ふれあいウォーキング「衣笠山登山」  
4月18日(日)



与布土っ子広場(放課後子供教室)  
生け花体験  
6月12日(土)



本山地区交流会(おやじの会)  
7月3日(土)～7月4日(日)



第4回わくわくキャンプ  
7月24日(土)～7月25日(日)

## 主な出来事

- 4月 本山地区交流「新学期を祝う会」(農産物販売)  
第5回ふれあいウォーキング(衣笠山)  
与布土地域自治協議会総会  
会長の交代(細見 守氏にかわり岡林  
史郎氏が会長に就任)
- 6月 よふど百笑村設立総会
- 7月 本山地区交流会「おやじの会」  
第4回わくわくキャンプ

- 8月 大学生によるむらづくり提案会(県)  
自然体験交流会「本山児童館」
- 9月 みんなで歌おうコンサート(喜古里)  
第30回与布土地区運動会
- 10月 本山ふれあいのまちづくり協議会交流
- 11月 第2回 大学生によるむらづくり提案会(県)  
第6回ふれあいウォーキング(大林寺)  
自然学校地域交流会(加古川陵北小学校)
- 12月 冬休み「ちびっ子集まれ」凧作り
- H23.1月 昔の与布土の風景写真展





本山児童館(神戸市東灘区)  
自然体験交流  
8月25日(水)



大学生によるむらづくり  
提案会(県事業)  
8月2日(月)及び  
11月2日(火)~11月3日(水)



みんなで歌おう  
コンサートの開催  
「農家レストラン  
喜古里」  
9月4日(土)



与布土の昔の写真展 第2弾  
平成23年1月1日(土)~1月11日(火)



がんばれ元気ツズ(子どもたちの都市農村交流)  
「ミツバチの巣箱づくり」  
平成23年3月5日(土)

- 1月 第3回風揚げ大会(ちびっ子集まれ)
- 2月 県知事とのさわやかトーク(喜古里)
- 4~3月 ふれあいサロン  
与布土っ子広場(放課後子供教室)
- 5~7月 ブックフレンド
- 7~8月 夏休み「ちびっ子集まれ」
- 10~2月 子供教室(生け花 小原流)
- 11~12月 ふるさと小包便販売
- 1~3月 がんばれ元気ツズ  
(子どもたちの都市農村交流)

2年目となる「小規模集落元気作戦(県)」の事業を展開し、「神戸本山地区」との都市農村交流事業が活発になりました。

また、4年目となる「県民交流広場事業」において、事業部会の活動も活発化しました。

次年度から与布土小学校が梁瀬小学校に統合されることとなり、平成23年3月をもって与布土小学校は閉校となりました。



# 平成23年度(2011年)



県内小学校 自然体験学校  
地域交流 わら草履づくり体験  
加古川陵北小学校 5月23日(月)



本山地区交流会(神戸)  
交流事業打合せ会 6月11日(土)



与布土地域統一ロゴデザイン制作を依頼  
神戸芸術工科大学 契約調印式 7月23日(土)



盆踊り講習会 7月～8月



## 主な出来事

- 4月 本山地区交流「新入生を祝う会」  
(本山第一小学校)  
第7回ふれあいウォーキング(玉林寺)  
与布土地域自治協議会総会
- 5月 自然学校地域交流会(加古川陵北小学校)
- 6月 本山ふれあいのまちづくり協議会  
交流事業打ち合わせ会(神戸)
- 7月 本山地区交流「ハスマつり」  
与布土地域統一ロゴ制作契約調印式  
(神戸芸術工科大学)

- 8月 田舎体験事業(兵庫県子ども会連合会)  
昔の与布土写真展  
(与布土発掘プロジェクト)
- 9月 自然学校地域交流会  
(加古川陵北小学校)稲刈り体験
- 10月 第31回与布土地域運動会  
(本山地区チーム参加)  
神戸芸術工科大学大学祭参加  
(ロゴマーク、農産物PR)  
芋ほり交流体験ツアー(本山児童館)
- 11月 都市農村交流事業「ひがしなだスイーツめぐり」本山地区交流
- 12月 第8回ふれあいウォーキング(史跡めぐり)





本山児童館(神戸市東灘区)  
自然体験交流  
10月23日(日)



ひがしなだスイーツめぐり  
11月6日(日)  
本山ふれあいのまちづくり協議会交流事業



生きものフォーラム  
(自然・動植物勉強会)  
講師 県立人と自然の  
博物館研究員 石田弘明氏  
平成24年 1月15日(日)



灘の酒蔵めぐり  
平成24年 2月19日(日)  
本山ふれあいのまちづくり  
協議会交流事業



与布土地域統一ロゴ  
デザイン完成披露会  
神戸芸術工科大学  
平成24年 3月29日(木)

H24.1月

生きものフォーラム(自然・動植物勉強会)  
講師:県立人と自然の博物館  
石田弘明氏

2月

都市農村交流事業  
「灘の酒蔵めぐり」本山地区交流

3月

地域統一ロゴ完成披露会

4~3月

ふれあいサロン

7~8月

盆踊り講習会

7~3月

生涯スポーツ講座

11~12月

ふるさと小包便販売

10月~

梁瀬小学校へ地域野菜提供事業開始

3年目の「小規模集落元気作戦(県)」において、神戸芸工大プロダクトデザイン学科の学生とともに、「地域統一ロゴ」デザインの制作に取り組みました。

また、「食と地域の交流促進対策事業(国)」にも着手し、交流体験ガイドブック(与布土で遊ぶ・感じる・学ぶ)の作成に向けて、プログラムメニューの修正や、新規メニューの開発などを行いました。

さらに、市の委託事業として12月から翌年3月まで、地域の交通困難を解消するための自主運行輸送(コミバス)を試験的に実施しました。



# 平成24年度(2012年)



お花見コンサート 4月15日(日)



よふど温泉 ハスマつり  
都市農村交流事業(本山地区との交流)  
サーフライダースの演奏と  
フラダンスの共演  
7月22日(日)



第1回三菱電機労組  
与布土ふるさと村春の五感体験スクール  
5月20日(日)  
都市農村交流連携促進事業



第1回地域盆踊り大会 8月18日(土)

## 主な出来事

- 4月 お花見コンサート  
与布土地域自治協議会総会
- 5月 自然学校地域交流会(加古川陵北小学校)  
三菱電機労組との企業連携交流開始  
第1回与布土ふるさと村体験スクール
- 7月 本山地区交流「ハスマつり」  
フラダンスとハワイアンとの共演  
「ゆうパック集荷・差出事業」を開始

- 8月 第1回盆踊り交流大会(旧与布土小学校)
- 9月 第2回与布土ふるさと村体験スクール
- 10月 自然学校地域交流会  
(加古川陵北小学校)稲刈り体験  
第32回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)  
コウノトリ受入式(三保放鳥拠点2羽)  
健康講演会(梁瀬医療センター 木山院長)
- 11月 東近江市視察研修(緑の分権改革)  
第9回ふれあいウォーキング(金梨山)



当該年度は、自治協発足5年目となることから、まちづくり計画の見直しを行うために「ふるさと自立計画推進モデル事業(県)」の採択を受けてアンケート調査を実施し、第2期計画を作成しました。  
 「食と地域の交流促進対策事業(国)」については、2年目事業に着手し、交流体験ガイドブック(与布土で遊ぶ・感じる・学ぶ)の印刷製本や東近江市、香美町米地加工所への視察、料理教室の開催、お米の味比べイベントなどを開催しました。



第32回与布土地区運動会  
 本山チーム参加による交流運動会の開催  
 10月7日(日)



健康講演会  
 梁瀬医療センター 木山院長  
 10月24日(水)



与布土地域自治協議会新事務所開所式  
 (旧朝来郡農協与布土支所)  
 平成25年3月2日(土)



県道檜倉山東線開通式  
 地域交流イベント開催  
 平成25年3月24日(日)



交流体験ガイドブック  
 「与布土で遊ぶ・感じる・学ぶ」の発行

- H25.1月 Facebookページ開設
- 2月 本山地区交流「味噌づくり体験」
- 3月 与布土地域自治協議会新事務所開所式  
 「県道檜倉山東線」開通式・開通イベント
- 4～3月 生涯スポーツ講座
- 4～3月 ふれあいサロン
- 7～8月 盆踊り講習会
- 11～12月 ふるさと小包便販売

5月に三菱電機労組との企業連携交流がスタートし、田植え、稲刈り体験をベースにした都市農村交流がはじまりました。

6月には当協議会が地縁団体として認可(市長認可)を受けるとともに、旧JA与布土支所を改築し、平成25年3月に当協議会新事務所として開所しました。

10月31日から3日間、主に与布土地域において、ふるさと財団による「短期地域診断」を受け、地域の活性化支援のアドバイスを受けました。



# 平成25年度(2013年)



第3回三菱電機労組  
与布土ふるさと村春の五感体験スクール  
5月19日(日)  
都市農村交流連携促進事業



第5回わくわくキャンプ  
7月27日(土)～7月28日(日)



第2回地域盆踊り大会 8月18日(日)



第1回コウノトリ放鳥式典  
三保放鳥拠点 7月18日(木)  
「みほと」「あさひ」の放鳥

## 主な出来事

- 5月 第3回与布土ふるさと村体験スクール  
農家レストラン「喜古里」  
リニューアルオープン  
与布土地域自治協議会総会
- 7月 第1回コウノトリ放鳥式  
(みほと・あさひ)  
第5回わくわくキャンプ

- 8月 第2回盆踊り交流大会(旧与布土小学校)
- 9月 第4回与布土ふるさと村体験スクール
- 10月 自然学校地域交流会  
(加古川陵北小学校)野外活動  
第33回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)
- 12月 第10回ふれあいウォーキング  
(朝来山雲海登山)





第4回三菱電機労組 与布土ふるさと村秋の五感体験スクール 9月15日(日)  
月見団子づくり体験(左) 小雨の中での稲刈り体験(右)



第10回ふれあい  
ウォーキング  
朝来山雲海登山  
12月1日(日)



第33回与布土地区運動会 10月13日(日)



本山地区交流会  
加工品づくり体験会  
平成26年3月27日(木)

H26.3月

本山地区交流  
「佃煮づくり体験、温泉ミニディ視察」  
与布土川清掃活動

4～3月

生涯スポーツ講座

5～3月

地域福社会議の開催

7～8月

盆踊り講習会

11～12月

緊急情報キット全戸配布  
ふるさと小包便販売

「ふるさと自立計画推進モデル事業(県)」の2年目事業として実践トライアル事業に着手し、特産品開発の研究や都市農村交流体験事業の実施、防災マップの作成や緊急情報キットの配布などを行いました。

また、一般コミュニティ助成金を受けて、自治協交流ルームの会議机、イスや交流スペースのテーブル、ホワイトボード、スクリーンなどの整備を行いました。

平成23年後期から試験的に実施していました自主運行輸送(コミバス)は、本格運用には至らず、3月末で終了となりました。



# 平成26年度(2014年)



地域交流室オープン  
朝来市高齢者活力創造センター開所  
4月26日(土)



世代間交流ふれあいグランドゴルフ大会  
6月29日(日)



過疎集落等自立再生対策事業の取組  
与布土のお米 ブランド化  
耕作放棄地の復活(迫間大林棚田)  
田舎暮らし体験施設整備  
地域福祉会議(高齢社会への対策)



## 主な出来事

- 4月 朝来市高齢者活力創造センター開所式  
与布土地域自治協議会総会
- 5月 第5回与布土ふるさと村体験スクール
- 6月 世代間交流ふれあいグランドゴルフ大会  
第2回コウノトリ放鳥式
- 8月 第3回盆踊り交流大会(喜多垣区)

- 9月 第6回与布土ふるさと村体験スクール
- 10月 第34回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)
- 11月 第11回ふれあいウォーキング  
(金梨山登山)
- 12月 食育講演会「有機農業で豊かな環境と健康づくり」講師:保田 茂氏  
防犯カメラの設置(自治協事務所)





第6回三菱電機労組  
与布土ふるさと村秋の五感体験スクール  
9月14日(日)



第34回与布土地区運動会  
10月12日(日)



与布土発  
「ふるさと小包便」発信  
11月~12月



食育講演会 12月7日(日)  
「有機農業で豊かな環境と健康づくり」  
講師 保田 茂氏



「エネルギー自立のむら」認定式  
太陽光発電所運転開始  
平成27年1月13日(火)

- H27.1月 「エネルギー自立のむら」の認定及び  
太陽光発電所運転開始
- 3月 与布土川清掃活動
- 4~3月 生涯スポーツ講座
- 4~11月 地域の福祉課題検討プロジェクト会議
- 11~12月 ふるさと小包便販売

4月に、与布土小学校が「朝来市高齢者活力創造センター」に生まれ変わり、高齢者の活動拠点として『朝来市シルバー人材センター』及び『朝来市健康福祉大学』事務所等が移転しました。また、与布土地域や学校の歴史を展示する「地域交流室」も整備されました。

事業においては、「過疎集落等自立再生対策事業(総務省)」の採択を受け、『よふどブランド米開発事業』『棚田復活事業』『6次産業化推進事業』や『都市農村交流体験事業(古民家改修)』『在宅高齢者生活支援事業』を展開しました。

また、「エネルギー自立のむらづくり支援事業(県)」にも着手し、太陽光発電所の整備とともに非常用電源の整備を行い、当地域が「エネルギー自立のむら」として認定されました。



# 平成27年度(2015年)



第1回ふるさと交流お花見会 4月12日(日)  
シルバー人材センター、健康福祉大学、よふど温泉、  
与布土地域自治協議会 合同開催



第7回三菱電機労組 与布土ふるさと村  
春の五感体験スクール 5月17日(日)



第3回コウノトリ放鳥式典  
三保放鳥拠点 6月25日(木)



ほたるの夕べin喜古里 6月12日(金)  
アンサンブル ミニコンサートの開催



第12回ふれあいウォーキング  
(与布土を知ろう) 6月27日(土)

## 主な出来事

- 4月 地域おこし協力隊辞令交付式  
第1回ふるさと交流お花見会  
与布土地域自治協議会総会
- 5月 第7回与布土ふるさと村体験スクール
- 6月 ほたるの夕べ  
アンサンブルミニコンサート  
(農家レストラン 喜古里)

- 6月 第3回コウノトリ放鳥式  
第12回ふれあいウォーキング
- 7月 第6回わくわくキャンプ
- 9月 第8回与布土ふるさと村体験スクール
- 10月 第35回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)
- 11月 古民家マルシェ「きこりっち」  
(農家レストラン 喜古里)  
地域おこし協力隊全国サミット





第6回わくわくキャンプ  
7月18日(土)~7月19日(日)



生涯スポーツ講座  
毎週1~2回開催(年間)



第8回三菱電機労組  
与布土ふるさと村  
秋の五感体験スクール  
9月13日(日)



地域活性化研修  
視察「原始人村 農家民宿」加西市(左)  
平成28年1月30日(土)午前



「先端医療センター」神戸市(右)  
平成28年1月30日(土)午後

H28.1月

地域活性化研修(加西市~神戸市)  
(原始人村農家民宿及び  
神戸先端医療センター)

4~3月

生涯スポーツ講座

7~11月

はせがわいこ氏「絵手紙展」  
(農家レストラン 喜古里)

11~12月

ふるさと小包便販売

朝来市の高齢者福祉の拠点である「朝来市高齢者活力創造センター」が地域内に整備されたのを機に、関係団体の企画により「ふるさと交流お花見会」を4月に開催しました。

地域おこし協力隊を当協議会に配置(3年間)し、地域農業の活性化や都市農村交流の活発化などの取組を行いました。

また、地域おこし協力隊全国サミットを当地域で行うなど協力隊への期待とその使命感の高揚が図られました。

地域事業としては、「がんばる地域」交流・自立応援事業(県)の採択を受けて、田舎暮らし体験施設の整備や、野菜を粉末化した色餅や漬物寿司などの試作を行い、特産品開発へのチャレンジを行いました。



# 平成28年度(2016年)



第2回ふるさと交流お花見会  
4月3日(日)  
シルバー人材センター、健康福祉大学、  
よふど温泉、与布土地域自治協議会  
合同開催



但馬楽農講座2016の開講  
開講式 5月7日(土)  
平成28年度～30年度(3年間)



第9回三菱電機労組  
与布土ふるさと村春の五感体験スクール  
5月15日(日)

## 主な出来事

- 4月 第2回ふるさと交流お花見会  
第13回ふれあいウォーキング  
与布土地域自治協議会総会  
会長の交代(岡林史郎氏にかわり  
奥敏夫氏が会長に就任)
- 5月 但馬楽農講座の開講
- 第9回与布土ふるさと村体験スクール
- 6月 第4回コウノトリ放鳥式

- 7月 第7回わくわくキャンプ
- 8月 青色防犯パトロール講習会
- 9月 第10回与布土ふるさと村  
体験スクール
- 10月 第36回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)
- H29.2月 「宿南営農組合」視察研修
- 3月 本山地区交流  
「地域の歴史と田舎暮らし交流会」





第4回コウノトリ放鳥式典  
三保放鳥拠点 6月21日(火)



第7回わくわくキャンプ  
7月16日(土)～7月17日(日)



第10回三菱電機労組与布土ふるさと村  
秋の五感体験スクール 9月11日(日)



本山地区交流会  
地域の歴史と田舎暮らし交流会  
平成29年3月18日(土)～3月19日(日)



第36回与布土地区運動会  
10月9日(日)

4～3月  
5～12月  
8～3月  
10～2月

生涯スポーツ講座  
但馬楽農講座  
地域課題検討委員会  
若者の移住・定住促進  
プロジェクト会議  
高齢者の福祉対策プロジェクト会議  
農業振興、観光対策  
プロジェクト会議

10～3月

前年度に引き続き第2回目の「ふるさと交流お花見会」を4月に開催しました。

また、県の委託を受けて「但馬楽農講座」を開講しました。

地域まちづくり計画の短期目標を設定するため、地域課題検討委員会を開催し、3つの重点課題を短期目標に設定し、「若者の移住定住促進」「高齢者の福祉対策」「農業振興、観光対策」について、それぞれのプロジェクトチームが課題解決に向けて検討を進めました。



# 平成29年度(2017年)



ふれあいウォーキング  
春編 4月22日(土)



第11回三菱電機労組  
与布土ふるさと村  
春の五感体験スクール  
5月21日(日)



与布土ダムふれあいウォーキング  
山東3自治協議会合同事業  
6月3日(土)



第8回わくわくキャンプ 7月15日(土)～7月16日(日)



## 主な出来事

- 4月 第14回ふれあいウォーキング(大林寺)
- 5月 第11回与布土ふるさと村  
体験スクール  
与布土地域自治協議会総会
- 6月 与布土ダムふれあいウォーキング  
(山東3自治協合同事業)  
第4回コウノトリ放鳥式
- 7月 第8回わくわくキャンプ

- 8月 田舎の子育て体験会
- 10月 兵庫県ふるさと交流会テーマ発表  
第37回与布土地区運動会  
(本山地区チーム参加)
- 11月 第1回与布土マーケット  
「このゆびとまれ」  
地方自治法施行70周年記念式典  
及び記念シンポジウム  
(総務大臣表彰)
- 12月 総務大臣表彰伝達式(朝来市長)





田舎の子育て体験会 8月20日(日)



兵庫県ふるさと交流会テーマ発表  
8月30日(水)



第1回開催  
11月18日(土)



第2回開催  
平成30年3月17日(土)

与布土マーケット「このゆびとまれ」



与布土地域自治協議会発足  
10周年記念 及び  
総務大臣賞受賞記念式典  
平成30年3月10日(土)



総務大臣賞受賞伝達式  
(朝来市長)12月15日(金)

H30.3月

与布土地域自治協議会発足10周年  
記念及び総務大臣賞受賞記念式典  
並びに記念祝賀会  
第2回与布土マーケット  
「このゆびとまれ」

4~3月

生涯スポーツ講座

5~12月

但馬楽農講座

10~12月

将来の農地管理にかかる意向調査の実施

11~12月

ふるさと小包便販売

町内3自治協同事業として6月に与布土ダムの完成とそのお披露目を兼ねて、「与布土ダムふれあいウォーキング」を行いました。

移住定住イベントも適宜開催し、「よふどマーケット“このゆびとまれ”(秋、春)」を開催しました。

また、担い手不足による将来の農地管理に対する農家の不安感が漂う中で、その数値情報を確認するため、農地管理の意向調査を実施しました。

総務省の地方自治法施行70周年記念式典において、当協議会が総務大臣賞を受賞したことや協議会発足10周年を迎えたことを記念し、「記念式典及び記念祝賀会」を平成30年3月に開催しました。



## 与布土地域自治協議会 歴代役員名簿

(自治協議会発足にかかる関係者含む)

### 与布土地区区長会(平成18年度)

会 長	勝 山 保 雄	自治協議会設立協議、座談会の開催
-----	---------	------------------

### 地域自治協議会設立準備委員会(任期:H19.4.27~H19.6.17)

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	細見 守	委員	西村 正夫
副委員長	藤本 延次郎	委員	木村 圭介
委員	上村 高清	委員	西本 祥子
委員	松本 泰明	委員	西村 繁
委員	衣川 久代	委員	木村 美希枝
委員	藤本 邦彦		

### 与布土地域自治協議会

役職名	氏名	任 期 等
会 長	細見 守	H19.6.17~H22.4.27
	岡林 史郎	H22.4.27~H28.4.27
	奥 敏夫	H28.4.27~現在
副 会 長	西村 繁	H19.6.17~H20.4.27、H22.4.27~H23.4.26
	衣川 久代	H19.6.17~H22.4.27
	岡林 史郎	H20.4.27~H21.4.23
	西山 俊介	H21.4.23~H22.4.27
	藤本 邦彦	H22.4.27~H24.4.28
	西澤 裕	H23.4.26~現在
	細見 守	H24.4.28~現在
	谷村 幸雄	H24.4.28~現在



## 編集後記

この度、遅ればせながら与布土地域自治協議会の10周年記念誌を作成する運びとなり、古い資料の収集に明け暮れることとなりました。

「10年ひと昔」という言葉には、『世の中は移り変わりが激しく、10年もたつともう昔のこととになってしまう。また、歳月の流れを、10年をひと区切りとして考えること。』という意味があります。このように移り行く時代を記録に残しておくことや、その後の展開に向けての節目を意識することは、歴史を刻んでいく中で重要なことだと思います。

この10年誌に綴られた活動には、本当に多くの方々の協力や支えがあっただけのことばかりです。また、写真に写らない、協議の場や模索の時間、コツコツと準備を進めるための多くの雑務など、目に見えない膨大な作業に携わっていただいた方々の存在も忘れてはなりません。本当にみなさまのご協力に感謝申し上げます。

さて、地域自治協議会という制度は、いまだに理解されていないところがあります。

そうかといって、一言で説明できるものでもありませんが、例えば、各区で営んでいる自治会で課題となっていることや将来大きな課題となることを、与布土地域という区より大きな枠組みで取り組むと解決できることがあるのではないかと。ということ、地域みんなで考えたり、活動するのが地域自治協議会の仕組みです。

今後の10年は、さらに世の中が移り変わりますので、どうか、より多くの方々の英知と行動力で、豊かな自然と穏やかな「与布土」の郷を、将来の子供たちのために守り続けていきましょう。

### 与布土地域自治協議会10周年記念行事実行委員会

委員長 奥 敏夫

#### 記念行事の部

代表 藤本守男

副代表 岡 和彦

委員 西澤 裕 増田 博 木村伸平 小川勝美 上村 豊

片山 誠 西村文男 松本完司 垣尾大輔

#### 記念誌編集の部

代表 細見 守

副代表 谷村幸雄

委員 太田悦夫 藤本邦彦 西本祥子 馬袋真紀

### 与布土地域自治協議会10周年記念誌

平成 30 年 12 月吉日

発行 与布土地域自治協議会

印刷 全但印刷工芸株式会社





## 10周年記念誌

与布土地域自治協議会・よふど百笑村

〒669-5132 兵庫県朝来市山東町溝黒366-1 TEL&FAX 079-676-3030  
<http://asago-net.jp/users/yofudo-jichikyou/>

SEARCH  GO

